

公表 事業所における自己評価結果

事業所名		ProgrammingDay仁保		公表日 2025年2月1日		
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	100%		・職員と利用者が余裕を持って1対1で関わることでできるスペースが確保されていると思う。 ・ゆったりとしたスペースのある席	・現在は、デイルームにかなり広いスペースがある。走り回りたくなる環境であるので、現在仁保職員でレイアウト検討中。広いスペースには、作品展示を置くなどスペースを活用して工夫していく。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	83.30%	16.70%	・現在は適切だと考えている。新学期になり、利用が増えると改善が必要だと感じている。 ・1:1の個別療育ができています。	・有給や病欠があった場合に余裕がない。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	33.30%	66.70%		・PCのコードが足に引っ掛かることがある。今後家具の配置を見直すことで改善を図りたい。 ・窓に二重ロックをしてほしい。 ・建物構造上、バリアフリー化できない部分が多いが可能な範囲で行っている。 ・階段が長い。昇り降りが難しいお子様にとっては急な角度でもある。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	83.30%	16.70%	・主に月曜日に清掃を行っている	・家具の配置を見直すことでさらに改善を図りたい。 ・水廻りの悪臭と水漏れ。
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	83.30%	16.70%		・相談室があるが、会議やモニタリング等で使用できないことが多いため、もう1部屋ほしい。 ・個室がもう一つあるとよいかも。 ・個室があるため、静かな環境を好む方には最適な場所ではあるが個室はWi-Fiがつながりにくいデメリットがある。
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	100%		・管理者を中心にMTGを行うことで取り組んでいる。 ・週のミーティング	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%			・いただいた意見についてMTGを通して確認・改善をしていく予定である。 ・仁保としては今年からなので・・・
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%		・毎週MTGを開催している。 ・現場ミーティング等で、環境整備について支援の方向性など検討する時間をミーティング等で出ていると考えている。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	0%	100%	・法人内の別事業（就労継続支援A型事業）として受審しており評価結果を事業所に共有され、それをもとに業務改善に繋げている。	事業として受審義務はないもの、機会があれば受審し業務改善に繋げていきたい。
10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	83.30%	16.70%	・定期的に研修の案内が来ており、参加することができている。	・保護者向けは多いが職員向けは少ない。	
	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	100%		・HUGを通して保護者にもわかるよう提示している	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	83.30%	16.70%	・モニタリング前に利用者へのアセスメントを行い、内容をモニタリング表へ記載している。	・少し個人的には課題を感じる。なかなか保護者との意見の乖離をどう埋めるかは課題である。
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	100%		・支援内容に関しては、担当以外の職員も参加して方針を決定している。 ・時に相談という形で持ち掛けたり、事前モニタリングなどの場で話し合いがもたれている。	

14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	100%		<ul style="list-style-type: none"> ・HUGを使ってどの職員も確認することができおり、MTG等を通して担当職員から共有されている。 ・気軽に相談しあえる職場環境だと思う。 ・ミーティング等で交換されていると考えている。 	
15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	100%		<ul style="list-style-type: none"> ・HUGを通して情報共有や日々の様子を確認することができている。 	
16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	100%		<ul style="list-style-type: none"> ・モニタリングを通して決定した支援内容を、個別支援計画に具体的に記載している。 ・地域支援・地域連携に関して、地域イベントの情報発信、学校・相談支援員等との連携を行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」は達成できていると思うが、「地域支援・地域連携」がいまひとつピンとこない。
17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	100%		<ul style="list-style-type: none"> ・管理者を中心に職員間で相談しつつ決定している。 ・チームというか迷うが、事業所として対応はできていると思う。各個になってしまうこともあるが、できていると思う。 	
18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	100%		<ul style="list-style-type: none"> ・様々な活動の提案ができるよう職員間で模索しつつ、課題の幅を広げている。 ・どうしても固定化してしまうことがあるため、他の人から新しい情報を仕入れたりしている。 	
19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	50%	50%	<ul style="list-style-type: none"> ・個別対応のため、基本的に個別活動が多い。場合によっては複数人での活動ができるときもある。 ・個別活動がメインなので、集団活動を組み合わせることは難しい。児童双方のニーズがあれば実現している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・他の利用者との交流がないわけではないが、少数にとどまっており、どう導入するか悩みの
20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	66.70%	33.30%	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的には担当者がいるため、行っていない。担当者が変更になる場合には活動の引き継ぎを行っている。 ・「その日に行われる支援」について営業時間中できないことについては、別日に行っている。 ・混雑が予想されるとする。 	
21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	66.70%	33.30%	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的には担当者がいるため、行っていない。担当者が変更になった場合には、活動終了後に本来の担当者へ活動内容の引き継ぎを行っている。 ・「その日に行われる支援」について営業時間中できないことについては、別日に行っている。 ・場合によっては行っている。 	
22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	100%		<ul style="list-style-type: none"> ・HUGを使って活動内容の記録を残している。 ・全体をカバーすると冗長な文章になりやすいので特筆するものだけにしている。 	
23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	100%		<ul style="list-style-type: none"> ・担当者や関わりのある職員が参加し、定期的なモニタリングが開催されている。 ・進学、進級などの時期は特に聞き取っている。 	
24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	83.30%	16.70%	<ul style="list-style-type: none"> ・個別対応のため、自立支援と日常生活の充実のための活動、創作活動、余暇の提供が中心に取り組みられている。 <p>ただし、地域連携のみが微妙なところ</p>	

	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	100%		<ul style="list-style-type: none"> ・活動の内容を自分で決める機会を設けている。 ・定期的に児童が行いたいことを活動中に聞き取っている。また、個別支援計画書見直し前にもニーズを聞き取っている。 ・二択式などを複数選択の提案をすることもある。 	
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	100%		<ul style="list-style-type: none"> ・その利用者の担当者が参加している。 ・出席者は担当した職員若しくは前任者が参加するなどしている 	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	100%		<ul style="list-style-type: none"> ・学校との連携や学校、相談支援事業所からの見学などが定期的に行われている。 	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	66.70%	33.30%	<ul style="list-style-type: none"> ・送迎を行っていないことから、学校との関わりはあまりない。一方で、定期的に学校と様子を確認し合ったり、見学に来所されたりする機会はある。 ・学校によっては積極的に連携を取ってくれる学校もある。 	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	20%	80%	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者からの情報提供が中心になっている。 ・現状できていないと思う。 	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	40%	60%	<ul style="list-style-type: none"> ・当事業所でまだそのようなケースを対応したことがない。しかし、いつでも情報を提供する準備はしている。 ・まだ移行対象者がいないが、情報連携すること可能 ・ケースがないためいいえとする。 	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	60%	40%	<ul style="list-style-type: none"> ・特に機会はない。 	
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	20%	80%	<ul style="list-style-type: none"> ・個別対応のため、外で活動するプログラムがない。 	
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	80%	20%	<ul style="list-style-type: none"> ・時間の許すかぎり参加している。 ・南区部会などにも参加をしている。 	
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	100%		<ul style="list-style-type: none"> ・モニタリングや日々の送迎時に保護者と会話する時間を設けている。 ・お迎えのときなどに立ち話をしていたりモニタリングで確認を行っている。 	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ヘアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	80%	20%	<ul style="list-style-type: none"> ・HUGの活動記録機能を使って情報を提供している。 	・情報がないことがあるため今後はとっていききたい。
保護者への説明等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	100%		<ul style="list-style-type: none"> ・契約時に管理者から説明を行っている。 	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	100%		<ul style="list-style-type: none"> ・利用者にはモニタリング前に、保護者にはモニタリング時にお聞きしている。 	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	100%		<ul style="list-style-type: none"> ・個別支援計画へのサインをいただく際にご説明させていただいている。 	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	100%		<ul style="list-style-type: none"> ・担当者以外の職員にも内容を共有し、多方面から助言や支援を行っている。 	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。	80%	20%	<ul style="list-style-type: none"> ・当事業所では保護者会は開催していない。兄弟同士の交流は機会を設けている。 ・保護者会は開かれていないためどうにもいえないが兄弟同士は交流は行っている 	
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	100%		<ul style="list-style-type: none"> ・速やかに管理者へ報告し、対応している 	
42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	100%		<ul style="list-style-type: none"> ・パソコンラボを配布している。当事業所では11月からHUGを使って電子配信も行っている。 ・SNS等には今後力を入れていきたいと考えている 		

	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	100%		<ul style="list-style-type: none"> ・個人情報については金庫での管理を徹底している。 ・金庫などを使い保護をしている。 	
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	100%		<ul style="list-style-type: none"> ・ご家庭によって連絡手段を変えて対応している。 	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	16.70%	83.30%	<ul style="list-style-type: none"> ・個別対応のため、行事の設定がないことから開催していない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の行事に参加してみたい。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	16.70%	83.30%	<ul style="list-style-type: none"> ・緊急時対応の訓練を行った際、利用者へ情報発信した。事故防止マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等があるが、保護者周知まで行き届いていない 	<ul style="list-style-type: none"> ・訓練は行っていない。今後行ってきたい。
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	66.70%	33.30%	<ul style="list-style-type: none"> ・防災訓練を定期的に行っている。 ・緊急時対応の訓練を行った際、利用者へ情報発信した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・仁保地区の避難所やハザードマップを確認したことがない。 ・救出の訓練はしていない。避難場所の確認は行っている。
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	100%		<ul style="list-style-type: none"> ・契約時にお聞きした内容をHUGに記録しており、どの職員でも確認できるようにしている。 ・アレルギー症状等、保護者から事前に聞き取りしたことは共有する仕組みがある。 ・申し込みの記録を確認している。保護者から情報を得ることもある。 	
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	66.70%	33.30%	<ul style="list-style-type: none"> ・契約時にお聞きした内容をHUGに記録しており、どの職員でも確認できるようにしている。現在当事業所では食事の提供はしていない。 ・食物提供を行っていないが、今後食物提供を行い際は、医師の指示書の提出を保護者へ依頼したい ・食事の提供は基本的になし 	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	66.70%	33.30%	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所施設ビルの改修工事が行われた際には、工事業者へ安全配慮をお願いした。 	<ul style="list-style-type: none"> ・研修や訓練の機会がない。 ・建物の構造上、措置ができない箇所がある。
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	83.30%	16.70%	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所施設ビルの改修工事が行われた際には、保護者へHUGを使って周知を行っている 	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	100%		<ul style="list-style-type: none"> ・階段でのスリップを受けて子ども用スリッパを準備する等、適切に対応している。 	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	100%		<ul style="list-style-type: none"> ・研修に参加している 	
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	100%		<ul style="list-style-type: none"> ・身体拘束が必要な場合は事前に保護者へ確認を行っている。 ・場合によっては個別支援計画に記載をしている。管理者との事前協議も行っており計画サイン時に保護者にも説明を行っている。 	